

大阪国際中学校高等学校図書館 図書館だより

2025年10月号
No.037

こんにちは！司書の北川です。

今月ご紹介する本は、空前のブームを巻き起こしている映画の原作小説『国宝』上・下（吉田修一著：913.6/Y：2階/日本の作品）です。[カウンターにて展示中]

映画は、脚本も役者さんも本当に素晴らしく「100年に一本の壮大な芸映画」と原作者が言ったことにも納得でした！その元となった小説、気になりますよね。

作者の吉田修一さんは、この小説を書くにあたって約3年間、歌舞伎の黒衣をまとい、歌舞伎座、博多座、松竹座…と、歌舞伎界の重鎮の舞台に裏方として全国を回って驚きの取材をやり遂げました。その経験を作品に余すところなく落とし込んでいます。たとえば歌舞伎役者の楽屋には何とも良い香りが漂っているそうですが、そういった肌でつかんだ感覚が、小説に深みと魅力をもたらしているのでしょう。

もう一つ、この作品の大きな特徴は、語りかけるような文体です。これが「歌舞伎」という舞台芸術を描く作品にはぴったりで、主人公・喜久雄や生涯のライバルである俊介をはじめ、登場人物たちの数奇で過酷、しかし喜びにも満ちた人生をゆったりとした大きな河の流れのように包み込んで描いていきます。特に最終章「国宝」では、全てのうねりが収束していく見事な幕切れに、ただ呆然としました。

見たことのない景色を見てみたい、そんな方にぜひ読んでほしい小説です。

司書の
北川
きたがわ
です。



タイトル	著者
8番出口	川村 元気
ストロベリームーン	芥川 なお
架空犯	東野 圭吾
アイドル衣装のひみつ	茅野 しのぶ
それいけ！平安部	宮島 未奈
さみしい夜のページをめくれ	古賀 史健
クロエとオオエ	有川 ひろ
月とアマリリス	町田 そのこ



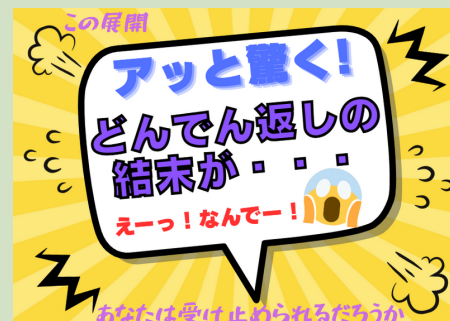
10月の 新着本



気軽に声を
かけてくださいね♪



どんでん返し の小説 そろってます!!



どんでん返しというミステリーと思われがちですが、今回の展示ではミステリーのジャンルに限らず、あっと驚く展開のある小説を集めてみました。あなた好みのどんでん返し小説を探してみてくださいませんか？



ハロウィン カラーの本 あつめてみました



ハロウィンにちなんで、オレンジ色、紫色、黒色の表紙の本を集めてみました。一冊一冊の本にはおすすめポイントもつけています。是非、ハロウィン気分を味わいにお立ち寄りくださいませ♪

図書館からのお知らせ

学校や家から図書館の資料を検索できるサイト『OPAC』をぜひ活用してください！
<https://kokusai-h.opac.jp/> ID : OIJS pass : library

